

絆



佐々木久之政治活動報告

2024年4月1日号

発行責任者

佐々木久之

討議資料

はつめい

令和6年第1回定例会が2月22日より3月22日までの30日間の日程で行われました。初日には市長より議案26件、報告1件そして議会より議案1件が上程をされました。市長の施政方針では極めて厳しい財政状況にあっても、市民の暮らしを守ると共に将来の鴨川市を見据え、重点施策等についての話がありました。

令和6年度一般会計予算

一般会計当初予算約178億円



本市の財政状況ですが、令和4年度決算における財政指標を見ると経常収支比率は6.3ポイント増の98.7%、これは財政構造の弾力性を示す指標で、毎年度経常的に収入される一般財源(地方税、普通交付税など)のうち、

経常的経費(人件費、扶助費、公債費など)に充当された一般財源の割合のことで、この比率が高いほど、臨時の財政需要や、団体のニーズなどに対応した事業の実施が難しくなります。実質公債費比率では0.4ポイント増の9.8%、地方公共団体の借入金(地方債)の返済額(公債費)の大きさをその地方公共団体の財政規模に対する割合で表したものととなり、この比率が18%以上の団体は起債にあたり総務省の許可が必要となり25%以上の団体には一定の地方債の起債が制限をされます。本市においては財政の硬直化が進んでいる傾向にあり改善に向けた継続的な取組が不可欠な状態となっています。こうした状況にあっても「活力あふれる健やか交流のまち鴨川」の実現に向け効果的な施策、事業展開を図り将来にわたり市民が安心して暮らせるまちづくりを推進していくため「総合計画・総合戦略に基づく取組の推進」「新しい鴨川づくりに向けた重点事業」を基本的な考えに基づき予算編成に取組、重点配分しました。

【一般会計予算】

178億600万円

前年度比 十8億5630万円

特別会計

【国民健康保険特別会計予算】

38億6952万円

前年度比 一1億2090万円

【介護保険特別会計予算】

46億0406万円

前年度比 十1億3664万円

【後期高齢者医療特別会計予算】

6億4769万円

前年度比 十4582万円

企業会計

【水道事業会計予算】

23億8620万円

前年度比 十5911万円

【病院事業会計】

16億6105万円

前年度比 十1億5917万円

主な新規事業

【予約制乗合タクシー実証運行補助金】 2573万円

持続可能かつ有効な公共交通網への再編を図るため、長狭地域、

江見地域及び天津小湊地域において行う予約制乗合タクシーの実証運行事業。

【公園整備工事】 2090万円

鴨川潮さい公園施設の利便性向上のために芝生広場の整備を実施する。

【小学校トイレ改修工事】 2667万円

子ども達が安心、安全で快適な学校生活が送れるよう、天津小湊小学校、東条小学校施設の環境整備を実施する。

【移動教室バス更新事業】 3816万円

学校教育における郊外活動や充実した社会教育活動に資する移動教室バスの車両が経年劣化していることから、安全性を確保するため更新する。(特定大型車)

【旧江見小学校跡地活用事業】 5億4652万円

旧江見小学校跡地活用の推進に当たり鴨川市公民館等再編方針に基づき江見地区における公民館等の集約、複合化による集中的な施設整備を図る。

【給食センター設備改修等事業】 1億4025万円

子ども達に安全安心な給食を提供するため、学校給食センター調理場内の衛生管理を強化するための設備及び備品を整備する。

二十歳の集い

対象者314人



令和6年1月7日(日)鴨川シーワールドに於きまして二十歳の集いが挙行されました。令和5年度の対象者は314人、内201人のご出席を頂きました。当日は例年になく暖かくアシカのカンジ君も登場し笑顔で祝福を受けました。

二十歳の集いは新たな門出の祝福と大人としての自覚を持つことが開催の目的であります。これから長い人生の中で、多くの事を学び、経験していただき自身の価値を高められ、社会を支える担い手として活躍され実り多い人生としていただきたいと思います。おめでとうございます。



広域廃棄物処理事業

富津市で起工式



令和6年1月16日に君津4市と鴨川市、南房総市、鋸南町の共同

事業として進められている「第二期君津地域広域廃棄物処理事業」の施設起工式が挙行されました。

この廃棄物処理施設はコークスの使用料や二酸化炭素の排出量が3分の1以下に削減ができた廃棄物を溶かしスラグ・メタルなどの資源を産出し100%有効利用し、ごみ処理の余熱を回収し高効率な発電を行います。また施設規模は1日486t(162t/日×3炉)の処理があります。

総事業費は約826億円、鴨川市の負担は概算事業金額56億円となります。



発議案第11号

ダイヤ改正の見直し等を要望



令和6年3月実施予定の外房線等のダイヤ改正により特急「わかしお」の一部運転取りやめや、終着駅変更など、沿線住民や観光客等の利便性を低下させ、房総半島の魅力を損なう内容となっており、本市のまちづくりや地域経

済にとっても深刻な影響が懸念されることからダイヤ改正の見直し等を要望する決議が今定例会でされ、3月27日(火)に勝浦市議会議長と共に東日本旅客鉄道株式会社千葉支社に出向き要望書を手渡しに行って参りました。今回の要望は令和6年3月実施予定のダイヤ改正を見直し、京葉線の直通運転をはじめ、現行の運行本数の維持・拡充を強く要望するものです。

ハラスメント防止条例制定

議会発議により可決



ここ数年、国政、地方政治の現場において様々なハラスメント事案が発生しマスコミにも取り上げられるなど社会問題化しております。県内においては、長生村の前議長による職員に対する暴行問題は記憶に新しいところであります。本市においては、このハラスメント問題について

前々から強い関心を持っており、昨年は講師をお招きしハラスメントの研修会を実施し、今年1月18日(木)にはハラスメント防止条例を制定している柏市に伺い

意見交換をさせていただき、ハラスメント防止条例制定に向け検討がされてきました。市民から負託を受けた議員は、公共の福祉の増進を図ることを基本とするとともに、その役割を深く自覚し、品位と名誉を守り本市発展のために尽力しなければなりません。地方自治の本旨に基づき、議員と職員が互いの役割を十分に発揮できるよう、ハラスメントの根絶と未然防止に努めることを決意し、この条例を制定しました。

おわりに



新年早々に石川県を中心に大きな地震が発生し甚大な被害が発生しました。お亡くなりになった方々、被災された皆様に心よりお悔やみとお見舞いを申し上げます。また千葉県内でも地震が連続して発生しております。日頃の備えをお忘れなく。

佐々木久之後援会

住所 千葉県鴨川市大海200番地

電話 04(7092)0926

HP <https://www.sasakihisayuki.com>

E-mail info@sasakihisayuki.com

